

平成25年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年1月31日

上場取引所 大

上場会社名 五洋インテックス株式会社

コード番号 7519 URL <http://www.govointex.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 大脇 功嗣

問合せ先責任者 (役職名) 管理部長

(氏名) 大橋 肇

TEL 0568-76-1050

四半期報告書提出予定日 平成25年2月8日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年3月期第3四半期の連結業績(平成24年4月1日～平成24年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第3四半期	911	17.3	△140	—	△158	—	△165	—
24年3月期第3四半期	777	5.5	△112	—	△128	—	△144	—

(注) 包括利益 25年3月期第3四半期 △160百万円 (—%) 24年3月期第3四半期 △144百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年3月期第3四半期	△19.48	—
24年3月期第3四半期	△21.70	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
25年3月期第3四半期	1,125	365	32.3
24年3月期	1,157	434	37.5

(参考) 自己資本 25年3月期第3四半期 363百万円 24年3月期 434百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年3月期	—	0.00	—	0.00	0.00
25年3月期	—	0.00	—	—	—
25年3月期(予想)	—	—	—	0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成25年3月期の連結業績予想(平成24年4月1日～平成25年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	1,520	39.3	30	—	20	—	5	—	0.58

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更： 有
- ② ①以外の会計方針の変更： 無
- ③ 会計上の見積りの変更： 有
- ④ 修正再表示： 無

(注) 第1四半期より減価償却方法の変更を行っており、「会計方針の変更を会計上の見積りの変更と区別することが困難な場合」に該当しております。詳細は、添付資料4ページ「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項」(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

25年3月期3Q	9,181,289 株	24年3月期	7,574,150 株
----------	-------------	--------	-------------

② 期末自己株式数

25年3月期3Q	1,650 株	24年3月期	800 株
----------	---------	--------	-------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

25年3月期3Q	8,480,778 株	24年3月期3Q	6,678,804 株
----------	-------------	----------	-------------

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続が実施中です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
(4) 継続企業の前提に関する重要事象等の概要	4
3. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	7
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	8
(3) 継続企業の前提に関する注記	9
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間における我が国経済は、復興関連の国内需要を背景に回復の兆しはあるものの、欧州債務問題に伴う海外景気の減速等先行き不透明な状況が続きました。当社グループを取り巻く事業環境は、カーテン市場に影響を及ぼします新設住宅着工総戸数が増加しているものの、デフレの進行により依然として厳しい経営環境にあります。

このような状況の下、当社グループは営業面におきましては、平成23年9月に発売を開始しました「+ESSENCE」（プラスエッセンス）及び平成24年9月に大幅改訂しました見本帳「インハウス」の販売、ホテル物件の受注、新規事業の開始等、売上高は大幅な増加となりました。

利益面におきましては、新規事業開始に伴う費用の発生、見本帳「インハウス」の改訂に係る販売促進費等の増加、営業外費用として第三者割当による社債発行費が発生したことで、損失は拡大いたしました。

以上の結果、売上高は前年同四半期比17.3%増の911百万円、営業損失は140百万円（前年同四半期は112百万円の営業損失）、経常損失は158百万円（前年同四半期は128百万円の経常損失）、四半期純損失は165百万円（前年同四半期は144百万円の四半期純損失）となりました。

第4四半期におきましては、引き続き、大幅改訂しました見本帳「インハウス」及び、平成24年10月より全国主要拠点で本格発売を開始しました採光カーテン「エコフィックス」による販売強化、平成24年8月より事業を開始しましたリモデリング（リフォーム）の事業展開、さらに新たな環境商材の販売による売上高の増加を図ってまいります。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

(資産)

流動資産は、前連結会計年度末に比べ1百万円増加して558百万円となりました。これは商品及び製品が12百万円、現金及び預金が5百万円減少したものの、原材料及び貯蔵品が12百万円、受取手形及び売掛金が6百万円増加したことなどによります。固定資産は、33百万円減少して566百万円となりました。これは、差入保証金が20百万円、建物及び構築物（純額）が12百万円減少したことなどによります。

この結果、総資産は、前連結会計年度末に比べ32百万円減少し、1,125百万円となりました。

(負債)

流動負債は、前連結会計年度末に比べ3百万円増加して533百万円となりました。これは、短期借入金が33百万円減少したものの、1年内返済予定の長期借入金が35百万円増加したことなどによります。固定負債は、33百万円増加して226百万円となりました。これは、長期借入金が22百万円増加、新株予約権付社債が10百万円増加したことなどによります。

この結果、負債合計は、前連結会計年度末に比べ36百万円増加し、759百万円となりました。

(純資産)

純資産合計は、前連結会計年度末に比べ69百万円減少して365百万円となりました。これは、新株予約権付社債の行使により資本金が45百万円増加、資本剰余金が45百万円増加したものの、四半期純損失が165百万円となったことなどによります。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成25年3月期の連結業績予想につきましては、現在のところ数値に変更はありません。今後、変更が生じる場合はすみやかに開示いたします。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更)

当社及び国内連結子会社は、法人税法の改正に伴い、第1四半期連結会計期間より、平成24年4月1日以後に取得した有形固定資産については、改正後の法人税法に基づく減価償却の方法に変更しております。

なお、これによる損益に与える影響は軽微であります。

(4) 継続企業の前提に関する重要事象等の概要

当社グループは、前連結会計年度までの7連結会計年度に引き続き、当第3四半期連結累計期間においても重要な営業損失を計上いたしました。

これにより、当社グループには、将来にわたって事業活動を継続するとの前提に重要な疑義を生じさせるような事象又は状況その他会社の経営に重要な影響を及ぼす事象（重要事象）が存在しております。

当該重要事象等を解消し、又は改善するための対応策について当社グループは、平成24年9月に4年ぶりに大幅改訂しました「インハウス」見本帳及び、平成24年10月より全国主要拠点で本格発売を開始しました採光カーテン「エコフィックス」による販売強化、平成24年8月より事業を開始しましたリモデリング（リフォーム）の事業展開、さらに新たな環境商材の販売による売上高の増加を図ってまいります。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成24年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	92,462	87,260
受取手形及び売掛金	215,847	221,863
商品及び製品	228,840	216,337
原材料及び貯蔵品	10,348	22,970
その他	12,584	14,337
貸倒引当金	△2,981	△4,157
流動資産合計	557,102	558,611
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	193,226	180,757
機械装置及び運搬具（純額）	0	0
土地	289,500	289,500
その他（純額）	1,947	6,924
有形固定資産合計	484,673	477,182
無形固定資産		
のれん	17,666	14,666
商標権	307	284
ソフトウェア	3,592	2,852
無形固定資産合計	21,567	17,803
投資その他の資産		
投資有価証券	28,791	33,981
差入保証金	53,444	32,445
その他	12,263	7,152
貸倒引当金	△297	△2,111
投資その他の資産合計	94,201	71,468
固定資産合計	600,442	566,454
資産合計	1,157,544	1,125,066

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成24年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	109,509	111,654
短期借入金	340,000	306,836
1年内返済予定の長期借入金	30,672	66,192
未払法人税等	10,227	7,443
未払消費税等	5,174	1,335
その他	34,355	39,999
流動負債合計	529,938	533,459
固定負債		
新株予約権付社債	—	10,000
長期借入金	145,212	167,288
繰延税金負債	1,982	2,812
退職給付引当金	33,767	33,883
役員退職慰労引当金	5,324	5,324
資産除去債務	6,853	6,873
固定負債合計	193,138	226,181
負債合計	723,077	759,641
純資産の部		
株主資本		
資本金	781,657	826,657
資本剰余金	94,953	139,953
利益剰余金	△443,569	△608,775
自己株式	△217	△264
株主資本合計	432,823	357,571
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,643	6,003
その他の包括利益累計額合計	1,643	6,003
新株予約権	—	1,850
純資産合計	434,467	365,425
負債純資産合計	1,157,544	1,125,066

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 四半期連結損益計算書
 第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年12月31日)
売上高	777,130	911,516
売上原価	347,162	450,575
売上総利益	429,967	460,940
販売費及び一般管理費		
給料及び手当	205,391	221,917
賞与	2,290	—
退職給付費用	4,248	5,509
業務委託費	28,282	39,682
賃借料	46,765	46,763
減価償却費	20,550	20,551
貸倒引当金繰入額	231	3,700
その他	234,735	263,152
販売費及び一般管理費合計	542,494	601,277
営業損失 (△)	△112,527	△140,337
営業外収益		
受取配当金	909	838
受取賃貸料	533	—
為替差益	1,415	1,985
貸倒引当金戻入額	448	710
その他	1,206	5,872
営業外収益合計	4,512	9,406
営業外費用		
支払利息	6,267	6,788
売上割引	261	238
賃貸収入原価	533	—
支払手数料	3,750	2,000
株式交付費	9,187	—
社債発行費	—	15,358
その他	696	3,032
営業外費用合計	20,696	27,418
経常損失 (△)	△128,711	△158,349
特別利益		
その他	421	—
特別利益合計	421	—
特別損失		
投資有価証券評価損	4,338	—
固定資産除却損	405	—
退店店舗の現状復帰費用	6,417	—
特別損失合計	11,160	—
税金等調整前四半期純損失 (△)	△139,451	△158,349
法人税、住民税及び事業税	5,450	6,856
法人税等合計	5,450	6,856
少数株主損益調整前四半期純損失 (△)	△144,901	△165,205
四半期純損失 (△)	△144,901	△165,205

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純損失 (△)	△144,901	△165,205
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	892	4,360
その他の包括利益合計	892	4,360
四半期包括利益	△144,009	△160,845
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△144,009	△160,845

(3) 継続企業の前提に関する注記

当第3四半期連結累計期間(自 平成24年4月1日 至 平成24年12月31日)

当社グループは、前連結会計年度までの7連結会計年度に引き続き、当第3四半期連結累計期間においても重要な営業損失を計上いたしました。

これにより、継続企業の前提に重要な疑義を生じさせるような事象又は状況が存在しております。

当社グループは、当該状況を解消するため既存のカーテン事業におきましては、平成24年9月に大幅改訂しました見本帳「インハウス」で挽回を図るとともに、世界でもトップブランドであります「ニヤ・ノルディスカ」を設計関係を中心に販売してまいります。

また、当連結会計年度より開始しております新規事業の1つリモデリング(リフォーム)事業におきましては、売上高が付き始めており、今後、安定した売上高を獲得できる見込みであります。さらに、環境事業におきましても新規商材の採光機能カーテン「エコフィックス」を中心に売上高増加に努めてまいります。

しかしながら、こうした取り組みは実施途上であり、現時点では継続企業の前提に関する重要な不確実性が認められます。

なお、四半期連結財務諸表は継続企業を前提として作成しており、継続企業の前提に関する重要な不確実性の影響を四半期連結財務諸表には反映しておりません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

当第3四半期連結累計期間(自 平成24年4月1日 至 平成24年12月31日)

当社は、平成24年5月28日開催の取締役決議により、平成24年6月29日付で、第三者割当による第1回無担保転換社債型新株予約権付社債(以下「本新株予約権付社債」という。)及び第1回新株予約権を発行いたしました。

これに伴う本新株予約権付社債の行使により、資本金が45,000千円、資本準備金が45,000千円増加し、当第3四半期連結会計期間末において資本金が826,657千円、資本剰余金が139,953千円となっております。